

令和7年度 国立中央青少年交流の家 教育事業

富士のさと プログラミングキャンプ

エアロスペースジュニアアカデミー

開催要項



- 趣 旨** 教科学習で培った力を活かしながら、応用的・創造的な課題に探究的に取り組むことで、プログラミングの面白さや可能性を体験できる場を提供する。グループでのプロジェクト制作や発表を通して、コミュニケーション能力や課題解決力を育成する。
- 主 催** 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立中央青少年交流の家
- 共 催** 一般社団法人先端空間情報技術評価支援センター
- 協 賛** 日本 DMC 株式会社
- 協 力** 第二ピアサービス株式会社
株式会社 ORSO
- 期 日** 令和8年2月14日(土)～2月15日(日) 1泊2日
- 会 場** 国立中央青少年交流の家
- 対 象** 小学5年生～中学2年生
- 募集人数** 20名(応募多数の場合は抽選とさせていただきます)
- 参加費** 小学生：6,000円
中学生：6,500円
(食事代・シーツ等洗濯料、傷害保険料等)
※当所では経済的に困難な状況にあるご家庭のお子さんを対象に、教育事業への参加費を免除する仕組みを設けています。詳しくはお問合せください。
- 宿泊場所** 国立中央青少年交流の家 宿泊棟(ベッド・布団)
- スタッフ** 国立中央青少年交流の家職員、日本 DMC 株式会社職員、法人ボランティア
- 日 程**

10:00	10:30	11:00	12:00	13:00	14:00	17:00	17:20	18:30	19:00	20:00	21:00	22:00
受付	開会式	「宇宙技術」を知ろう	昼食	「世界」を測定しよう	ドローンプログラミングで宇宙アドベンチャー	夕べのつどい	夕食	星空観察準備	星空観察星について語ろう	入浴	就寝準備	就寝

6:00	7:00	7:20	8:00	9:00	12:00	13:00	15:00	15:30
起床	朝のつどい	朝食	清掃 荷物移動	AIで描く未来のまちづくり	昼食	グループ発表会	閉会式	

14. 申込受付期間 及び 申込方法

【申込締切】 令和8年1月21日（水）17:00

【申込方法】 下記 URL 及び申込みチラシに記載の二次元バーコードより申込み
(応募多数の場合は抽選とさせていただきます。)

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=yXvDZAT3zEKo5QzRSouLvypigypK2pRFunSgigpuqQtUQ1NPWjA5WEQ30FQ45FM3VDJQOFcxOEIRUy4u>

※参加の可否や参加決定後の連絡（持ち物の案内等）はメールで行います。下記の当施設メールアドレスからのメールを受け取ることができるように設定をお願いいたします。

15. 持ち物 参加の可否と合わせて、令和8年1月30日（金）までにメールでお知らせいたします。

16. 服 装 ☐動きやすい服装 ☐運動できる靴（サンダル不可）

☐雨具（上下のレインウェア等の防水性のある衣類が望ましい）

※当施設は標高約700mの所に位置しており、平地よりも4～5℃気温が下回ります。

十分な防寒着をご準備ください。

17. その他

(1) 天候等のやむを得ない事情により、事業の中止または活動内容が変更となる場合もございます。

(2) 事業1週間前を経過してキャンセルされる場合、キャンセル料を請求することがあります。

(3) 本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構、第二ピアサービス株式会社、株式会社 ORSO 及び日本 DMC 株式会社の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構、第二ピアサービス株式会社、株式会社 ORSO 及び日本 DMC 株式会社がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

(4) 事業中に体調不良となった場合、お迎えに来ていただくこともありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

18. 申込み 及び 問合せ先（ご不明な点については、下記担当までご連絡ください。）

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立中央青少年交流の家

〒412-0006 静岡県御殿場市中畑 2092-5 TEL : 0550-89-2020 FAX : 0550-89-2025

E-mail : fujinosato@niye.go.jp 担当：鈴木・川端・渡邊

2015年の国連サミットで、全会一致で採択された2030年までの国際目標「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成を目指し、国立中央青少年交流の家は、率先して推進活動に取り組んでいます。

